

様式第1号

令和 7 年度政務活動費収支報告書

総社市議会議員 柴田 敏

1 収入

政務活動費 210,000 円・ 利子 107 円

2 支出

(単位:円)

科 目	金 額	備 考
調 査 研 究 費		
研 修 費		
広 報 費	8,200	議会報告「総社民報」印刷代
広 聴 費		
要請・陳情活動費		
会 議 費		
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費	18,800	新聞購読料、専門紙誌購入、購読料
人 件 費	75,000	調査研究等、事務補助員人件費
事 務 所 費	30,000	事務所賃借料（政務活動のみ使用）
合 計	132,000	

210,000円+107円-132,000円=78,107円

3 残額 78,107 円・

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

領収書等貼付用紙

議員氏名 柴田 敏

支出年月日	令和 7 年 10 月 28 日 (～令和 年 月 日)
金 額	1,000 円
使 途 項 目 (該当を○で囲む)	調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費
(領収書等貼付欄)	

領収証

No.

柴田 敏 様 2025 年 10 月 28 日	
金 額	¥ 1,000
但 ☒ 「治安維持法と現代」書籍代 上記正に領収いたしました ☐ 飲食料品等(軽減税率対象)	
内	
8%(税込・税抜)金額	消費税額等 /
10%(税込・税抜)金額	消費税額等 /
現金・カード・()	
HISAGO#779	登録番号

治安維持法と現代 書籍代
〒710-0261 岡山県倉敷市船穂町船穂102-1
TEL 086-552-348

(使途等)

「治安維持法と現代」書籍代

(按分及び按分理由等記入欄)

※按分した場合に記入

治安維持法と現代

2025
秋季号
No.50



■特集I 極右・排外主義とのたたかい

欧州左翼・共産党の活動、社会的闘争に学ぶ
——極右・排外主義とのたたかい、教訓を踏まえて

緒方 靖夫

参政党——戦前回帰をめざす極右・排外主義の
反共政党的危険

宮本 徹

参政党改憲案の内容と問題点

清水 雅彦

参政党の
実像と虚像

坂道 暢

■特集II 戦後80年——「新たな戦前」とのたたかい

- スパイ防止法の危険なねらい 小泉 親司
- 安倍三代と勝共連合が企む「亡霊」復活 暗黒社会を招くスパイ防止法が現実味 山中 滄平
- 学問の自由は、今「新しい戦前」の前夜にある 池内 了

治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟 編

●コンパクトに刻まれた「闘争／死」
人間の権利と平和を掲げ命の限られた若き女性の真実の物語！

劇映画・飯島喜美の不屈の青春(仮題)

原作・玉川寛治 (日本国民救援会中央本部顧問)

●稀代の悪法『治安維持法』100年
「新たな戦前」の到来を許さない！
製作支援と上映運動がセットになった上映振興
(11口10万円)の製作支援運動を呼びかけます。

●お問合せ・資料請求 製作運動全国委員会

TEL. 090-4527-1129 (藤田廣澄)

小松 実 (治安維持法国家賠償要求同盟中央本部副会長)

桂壮三郎 (監督・製作)

●ホームページドメイン

kimi-cinema.jp

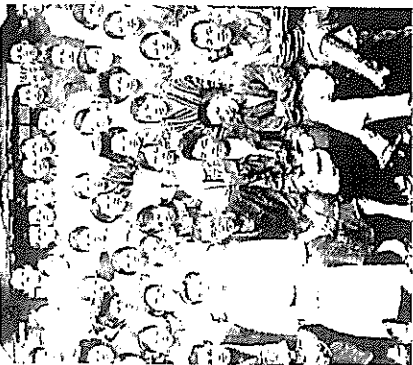
●賛同者・賛同団体 (2025年9月1日現在)

治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟 ●日本国民救援会 ●日本婦人団体連合会
婦人民主クラブ ●新日本歌人協会 ●文化団体連絡会議

荻野富士夫 (小樽医科大学名誉教授) 「転換期」を疾走した女性！ 飯島喜美の青春

石川 康弘 (神戸女学院大学名誉教授) 新作映画の成功を心より応援いたします。

五十嵐 仁 (法政大学名誉教授) 映画「飯島喜美の不屈の青春」を心から期待します！



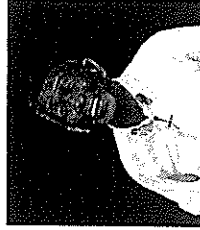
松元ヒロ——喜美の父親・倉吉役で出演!!

ドキドキです。そして、ワクワクです。

撮影が楽しみです！

◎Profile

本名、松元弘人 (まつもと・ひろと)。
1952年鹿児島県鹿嶋市生まれ。日
本国法政大学から50年目にあたる
1997年から演じている「憲法くん」
は日本国憲法を人間に見立てた8分
ほどのネタで、井上ひさしをはじめ
多くのファンを持つ。



有限会社ゴーゴービジュアル企画

http://www.gogovp.net tel.090-8502-9260

〒359-1146 埼玉県所沢市小手指南 2-23-11

昭和3年8月、京モスを撮影された男子活動家の送別会。2列目右より4人目が飯島喜美。

治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟発行

〒113-0034 東京都文京区湯島 2-4-4 平和と労働センター・全労連会館

電話：03 (5842) 6461 FAX：03 (5842) 6462

領収書等貼付用紙

議員氏名 柴田 敏

支出年月日	令和 7 年 10 月 31 日 (～令和 年 月 日)
金 額	8,200 円
使 途 項 目 (該当を○で囲む)	調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費
(領収書等貼付欄)	
領 収 証 No. _____ 総社民報印刷代 柴田 敏 様 2025 年 10 月 31 日 ★ 8 2 0 0 - 但 総社民報印刷代 B4. 400枚 両面 上記正に領収いたしました 日本共産党 西部地区委員会 総社民報印刷代 10/17 内 訳 税抜金額 消費税額(%) GR1217	
(使途等)	
「総社民報」印刷代	
(按分及び按分理由等記入欄) ※按分した場合に記入	

議会の構成が 決まりました

市議会

10月2日に臨時市議会が開会され、議長など三役と、常任委員会、議会運営委員会の構成が決まりました。

○議長 三宅啓介
○副議長 三上周治
○監査委員 岡崎亨一

○委員会の構成

○議会運営委員会 9名

委員長 村木理英

副委員長 高谷幸男

委員 山名正晃・太田善介

○総務生活委員会 8名

委員長 小西利一

副委員長 荒木将之介

委員 川端仁宣・竹下加奈子・三上周治・岡崎亨一

高谷幸男・剣持堅吾

・委員会の所属部

総合政策部・

総務部・あたたか

市民部・消防本部



○文教福祉委員会 7名

委員長 山名正晃

副委員長 小野耕作

委員 柴田敏・林恭一郎

山田雅徳・萱野哲也

村木理英

・委員会の所属部

保健福祉部・文化スポーツ部・教育部

○産業建設委員会 7名

委員長 加藤保博

副委員長 太田善介

委員 大月真一・溝手宣良

三宅啓介・深見昌宏

津神謙太郎

・委員会の所属部

産業部・建設部・

水道部



○議会だより編集委員会 7名

議会だよりを編集します。



新人市議会議員の
1ヶ月

総社市の事業、部や課の取り組みなど、覚えることがたくさんあります。早く慣れて、市民の声を届けなればと痛感しました。

市の施設の見学に参加して、職員の方々がそれぞれの部署で頑張っている事を改めて感じました。



総社民報

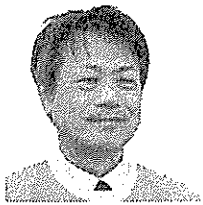
日本共産党総社市議団

〒719-1131 中央6丁目10-117

電話 93-0624

柴田 敏版

携帯電話 090-9412-2646



県・市に働きかけて実現するよう精一杯力を尽くします。

内容を分析し、国・

アンケートで、市民の皆さまに多くの意見、ご要望をいただきました。ありがとうございました。

公約実現に全力で取り組みます

日本共産党総社市議団
市委員長 赤木 仁
議員団長 柴田 敏
事務局次長 西森 頼夫
事務局次長 水本 京子

柴田議員の活動

10月	2日	臨時議会 議会の役職と委員会を構成
	6日	新人議員研修会 ～ 議会の権限を学習
	9日	幹部職員と面談
	13日	総社市スポーツ祭に出席
	14日	給食センターなど市の施設を視察
	15日	子どもの医療費無料の要望書を県に提出
	17日	ヤングケアラー支援の研修
	20日	ひきこもりの研修
	23日	議会運営委員会を傍聴

領 収 書 等 貼 付 用 紙

議員氏名 柴田 敏

支出年月日	令和 7 年 11 月 2 / 日 (~ 令和 年 月 日)
金 額	6 0 0 円
使 途 項 目 (該当を○で囲む)	調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費
(領収書等貼付欄)	
領 収 証 柴田 敏 様 2025 年 11 月 2 / 日 ★ 7600- 但 年金者組合 機関紙代 2025年度(10月~3月分)@100円 上記正に領収いたしました 内 訳 税抜金額 消費税額等(%) 内 訳 税抜金額 消費税額等(%) 全日本年金者組合総社 支部 総社市 会計係 登録番号 GR270025 欄に下線を引いて	
(使途等)	
年金者組合機関紙代 (R7.10月~R8.3月) (新聞)	
(按分及び按分理由等記入欄)	
※按分した場合に記入	

領収書等貼付用紙

議員氏名 柴田 敏

支出年月日	令和 7 年 12 月 15 日 (～令和 年 月 日)
金 額	37,500 円
使 途 項 目 (該当を○で囲む)	調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費
(領収書等貼付欄)	
領収書 2025年12月15日 総社市議会議員 柴田 敏 様 ¥ 37,500.- 上記正に賃金を受け取りました。 但し、2025年10月～2025年12月まで 総社市	
(使途等)	
事務所補助パート代 (R7.10月～R7.12月)	
(按分及び按分理由等記入欄)	
※按分した場合に記入	
12,500円 × 3ヵ月 = 37,500円	

労働契約書

就業場所	総社市中央6丁目10-117 日本共産党西部地区委員会内 日本共産党総社市議団事務所
雇用期間	2025年10月2日～2026年3月31日
業務内容	議員に必要な調査研究の補助及び議会や行政の広報 活動の補助をおこなう。
就業日数	1ヶ月6日程度 午前中の2時間
パート料	1ヶ月12,500円

2025年10月1日

雇用主 住所 総社市清音上中島157-17
氏名 総社市議会議員 柴田敏

労働者 住所 
氏名 

領 収 書 等 貼 付 用 紙

議員氏名 柴田 敏

支出年月日	令和 <u>7</u> 年 <u>12</u> 月 <u>15</u> 日 (～令和 年 月 日)
金 額	<u>15,000</u> 円
使 途 項 目 (該当を○で囲む)	調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 <u>事務所費</u>
(領収書等貼付欄)	
領収証 2025年12月15日 総社市議会議員 柴田 敏 様 ¥15,000- 上記正に家賃を受け取りました。 2025年10月～2025年12月までの家賃として。 日本共産党西部地区委員会 岡山県総社市中央6-10-117	
(使途等)	
<u>事務所賃借料 (R7.10月～R7.12月)</u>	
(按分及び按分理由等記入欄)	
※按分した場合に記入	
<u>5,000円 × 3か月 = 15,000円 「政務活動用」</u>	

建物賃貸契約書

賃貸人 日本共産党西部地区委員会と、賃借人 総社市議会議員 柴田 敏との間に、次のとおり建物賃貸契約を締結します。

建物の所持場所 総社市中央6丁目10-117

賃貸借の期間 2025年10月2日～2026年3月31日

賃料は1ヵ月5,000円とする。

本契約書2通を作成し、各1通を所持します。

2025年10月1日

賃貸人 住所 総社市中央6丁目10-117

氏名 日本共産党西部地区委員会

賃借人 住所 総社市清音上中島157-17

氏名 総社市議会議員 柴田 敏



領收書等貼付用紙

議員氏名 柴田 敏

[illegible]

領 収 書 等 貼 付 用 紙

議員氏名 柴田 敏

支出年月日	令和 8 年 2 月 13 日 (～令和 年 月 日)
金 額	3,300 円
使 途 項 目 (該当を○で囲む)	調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費
(領収書等貼付欄)	
領 収 証 統社市市議会議員 柴田 敏 様 No. _____ 2026年 2 月 13 日 ★3300円 . 但新聞「農民」^{2025年}10～12月、^{2026年}1～3月分 上記正に領収いたしました 内 訳 税抜金額 岡山県農民運動連合会 消費税額等(%) 備北支部 岡山県 コクヨ ウケ-78 印	
(使途等)	
「農民」新聞代 (R7.10月～R8.3月)	
(按分及び按分理由等記入欄)	
※按分した場合に記入	

領 収 書 等 貼 付 用 紙

議員氏名

柴田 敏

支出年月日	令和 8 年 3 月 15 日 (～令和 年 月 日)
金 額	37,500 円
使 途 項 目 (該当を○で囲む)	調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費
(領収書等貼付欄)	
領収書 2026年3月15日 総社市議会議員 柴田 敏 様 ¥ 37,500 - 上記正に賃金を受け取りました。 但し、2026年1月～2026年3月まで いて	
(使途等)	
事務補助パート代 (R8.1月～R8.3月)	
(按分及び按分理由等記入欄)	
※按分した場合に記入	
$12,500 \text{ 円} \times 3 \text{ 月} = 37,500 \text{ 円}$	

領 収 書 等 貼 付 用 紙

議員氏名 柴田 敏

支出年月日	令和 8 年 3 月 15 日 (～令和 年 月 日)
金 額	15,000 円
使 途 項 目 (該当を○で囲む)	調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費
(領収書等貼付欄)	
領収書等 領収書等 重なる場	領収証 2026年3月15日 総社市議会議員 柴田 敏 様 ¥15,000ー 上記正に家賃を受け取りました。 2026年1月～2026年3月までの家賃として。 日本共産党西部地区委員会 岡山県総社市中央6-10-117
通帳へ ください	
(使途等)	
事務所賃借料(28.1月～28.3月)	
(按分及び按分理由等記入欄)	
※按分した場合に記入 5,000円×3ヵ月＝15,000円 政務活動用	

領収書等貼付用紙

議員氏名 柴田 敏

支出年月日	令和 8 年 3 月 20 日 (～令和 年 月 日)									
金 額	1,200 円									
使 途 項 目 (該当を○で囲む)	調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費									
(領収書等貼付欄)										
領 収 証 総社市議会議員 柴田 敏様 No. _____ ★ ￥ 1200 円. 但 岡山民報、2025年10月～2026年3月 購読料として、 2026年3月20日 上記正に領収いたしました 登録番号 _____ <table><tr><td rowspan="4">内訳</td><td>税率</td><td>金額(税抜・税込)</td></tr><tr><td>%</td><td>消費税額等</td></tr><tr><td>税率</td><td>金額(税抜・税込)</td></tr><tr><td>%</td><td>消費税額等</td></tr></table> 収入印紙 コクヨ ウケ-1097 岡山民報 社印 〒703 岡山市中区新京橋1丁目7-8244 電話(086) 271-1211 代表者 [REDACTED]		内訳	税率	金額(税抜・税込)	%	消費税額等	税率	金額(税抜・税込)	%	消費税額等
内訳	税率		金額(税抜・税込)							
	%		消費税額等							
	税率		金額(税抜・税込)							
	%	消費税額等								
(使途等)										
「岡山民報」新聞代 (R7.10月～R8.3月)										
(按分及び按分理由等記入欄)										
※按分した場合に記入										

領収書等貼付用紙

議員氏名 柴田 敏

支出年月日	令和 8 年 3 月 26 日 (～令和 年 月 日)												
金 額	2,000 円												
使 途 項 目 (該当を○で囲む)	調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費												
(領収書等貼付欄)													
全商連 領 収 証 No. 支部 班 柴田 敏 様 8 年 3 月 26 日 <table border="1"><tr><td>金 額</td><td>万</td><td>千</td><td>百</td><td>十</td><td>円</td></tr><tr><td></td><td></td><td>2</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr></table> 但し 会 費 月分 円 商工新聞 12 3 月分 円 2,000 共済会費 月分 円 ご協力ありがとうございました。 扱 者 印 神花 全国商工団体連合会 岡山県商工団体連合会 総社民主商工会 電話 (0866) 93-0749 総社市中央 2-10-13 に下線を引いて		金 額	万	千	百	十	円			2	0	0	0
金 額	万	千	百	十	円								
		2	0	0	0								
(使途等)													
商工新聞代 R7.12月～R8.3月													
(按分及び按分理由等記入欄)													
※按分した場合に記入													

領収書等貼付用紙

議員氏名 柴田 敏

支出年月日	令和 8 年 3 月 27 日 (～令和 年 月 日)																																
金 額	1,230 円																																
使 途 項 目 (該当を○で囲む)	調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費																																
(領収書等貼付欄)																																	
<u>領 収 証</u> 柴田 敏 様 2026年 3月 27日 <table border="1" style="width: 100%;"><tr><td style="width: 10%;">★</td><td style="width: 10%;"></td><td style="width: 10%;"></td><td style="width: 10%;"></td><td style="width: 10%;"></td><td style="width: 10%;"></td><td style="width: 10%;"></td><td style="width: 10%;"></td><td style="width: 10%;"></td><td style="width: 10%;"></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> 但 新婦人新聞 2026年 1～3月分 @ 410円 上記正に領収いたしました <table border="0" style="width: 100%;"><tr><td style="width: 30%;">内 訳</td><td style="width: 70%;">総社市</td></tr><tr><td>税抜金額</td><td>新日本婦人の会 総社班</td></tr><tr><td>消費税額等(%)</td><td>班長</td></tr><tr><td>内 訳</td><td></td></tr><tr><td>税抜金額</td><td></td></tr><tr><td>消費税額等(%)</td><td></td></tr></table> 登録番号 _____ GR270025		★																				内 訳	総社市	税抜金額	新日本婦人の会 総社班	消費税額等(%)	班長	内 訳		税抜金額		消費税額等(%)	
★																																	
内 訳	総社市																																
税抜金額	新日本婦人の会 総社班																																
消費税額等(%)	班長																																
内 訳																																	
税抜金額																																	
消費税額等(%)																																	
(使途等)																																	
新婦人新聞 (R8.1月～R8.3月)																																	
(按分及び按分理由等記入欄)																																	
※按分した場合に記入																																	

領収書等貼付用紙

議員氏名 柴田 敏

支出年月日	令和 8 年 3 月 27 日 (～令和 年 月 日)
金 額	4,800 円
使 途 項 目 (該当を○で囲む)	調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費
(領収書等貼付欄)	
領 収 証 柴 田 敏 様 No. _____	
★ 4,800 円	
但「住民と自治」誌代 2025年10月～2026年3月分	
2026年 3 月 27 日 上記正に領収いたしました 登録番号 _____	
収 入 印 紙	内訳
	税率 金額(税抜税込)
	% 消費税額等
	税率 金額(税抜税込)
% 消費税額等	
〒700-0905 岡山市春日町4-26 地方自治会館内 岡山県自治体問題研究所 TEL・FAX (086) 232-4555	
(使途等)	
「住民と自治」誌代 (R7.10月～R8.3月)	
(按分及び按分理由等記入欄)	
※按分した場合に記入	

住民と自治

JUMIN TO JICHI MONTHLY

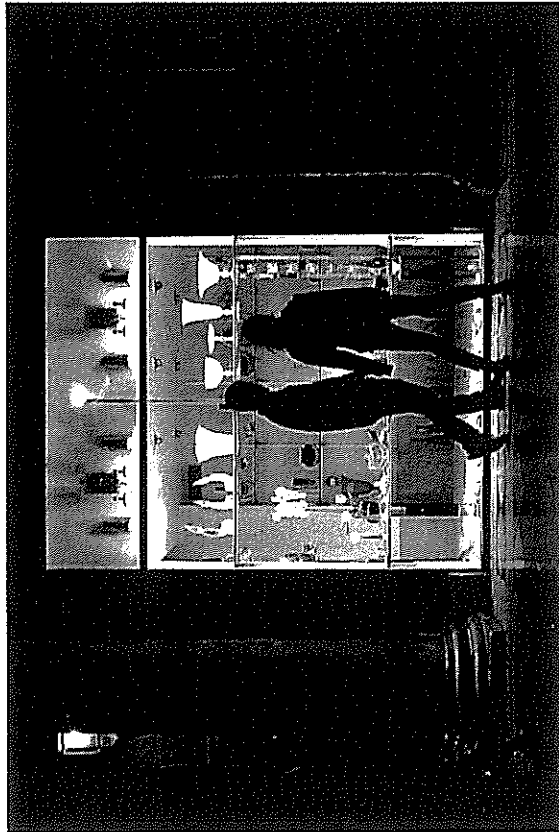
2026. MAR.



鳥獣害対策と自治体

野生動物から暮らしを守り、共存するために 山本麻希
人口減少時代の野生動物対策 羽澤俊裕
獣害を起点に地域の再生と新たなつながりを一実践の現場から 鈴木克哉
有害鳥獣捕獲とガバメントハンター (語り) 島田慎吾
獣害対策の現場から—試行錯誤しながら地域と寄り添う 山中成元
クマ災害という新たな困難をどのように乗り越えるか 波川尚志

FOCUS 2026年度政府予算案と地方財政対策のポイント
一少数政党下での編成は地方に何をもちこたすか 栗田但馬
FOCUS 独立採算制の限界領域に揺れる下水道事業(下) 太田 正
FOCUS 子育て支援のその先へ—アプロの権利と自治体の役割 塚原久美



編集 自治体問題研究所

住民と自治 (通第755号) 発行人 島田 正
編集人 山本 麻希
9784868265047 1920031007276

2026年3月1日発行(毎月1日発行)
昭和38年10月10日第三種郵便物認可

定価800円 (本体727円+税10%) 千71円
全国の書店では定価の半に値引きす



▲各地建設工事が急ピッチで進む馬毛島。宮崎県らしさを誇る
見える。2025年10月、海上から撮影。(44~45P参照)

ISBN978-4-86826-504-7
C0031 ¥727E



9784868265047



1920031007276

Zoom 市町村議会議員研修会

上下水道の老朽化対策と官民連携・広域化を考える

講師 平岡和久 立命館大学名誉教授 水谷利晃 下関市立大学教授
報告 埼玉県八潮市の道路陥没事故に見る下水道管の老朽化問題
報告者 瓜生昌弘 元滋賀県職員(下水道担当) 滋賀自治体問題研究所
住民にとって最も重要な社会資本の上下水道事業を存続維持するために自治体はどう対策を講じるべきか学ぶ。

災害関連死を防ぐために自治体として求められること

講師 横沢和彦 新潟大学医学総合研究所循環血管病・脳神経治療・予防保健特任教授
避難所・避難生活学会常任理事 内閣府防災庁災害復興準備アドバイザー
災害による避難生活中に死亡する割合が高い日本において、避難生活環境の改善について提言する。

自治体研究社 〒162-8512 東京都新宿区矢来町123 矢来ビル4F <https://www.jichiken.jp/>
TEL 03-3235-5941 FAX 03-3235-5933 E-mail info@jichiken.jp

イスラエルの変革とパレスチナの解放

—シオニズムの虚偽と侵攻入植=植民地主義による民族浄化の終決を求めて—

牧師・神学博士 木村公一 著 A5判 190頁 定価1430円

イスラエルのガザ地区侵攻から2年余り。この間、7万人近くのパレスチナ人が命を落とし、大量殺戮・民族浄化の様相を呈しています。この状況に至るまでの、ユダヤ民族の宗教的偏見・イスラエル国家建設の過程、欧米諸国の政策的誤り等を、史実に基づいて淵源に遡って解き明かしています。私たちの民主主義・平和主義にとっての必読書！

自治体研究社 〒162-8512 東京都新宿区矢来町123 矢来ビル4F <https://www.jichiken.jp/>
TEL 03-3235-5941 FAX 03-3235-5933 E-mail info@jichiken.jp

編集 自治体問題研究所 〒162-8512 東京都新宿区矢来町123 矢来ビル4F TEL 03-3235-5941 FAX 03-3235-5933
発行 自治体研究社 ホームページ <https://www.jichiken.jp/> 電子メール info@jichiken.jp
郵便振替 00130-5148557(ゆうちょ銀行O-九店(当座)0148557)/中央労働金 田町支店(当) 1980204 ISSN 1343-6244

No. 16

領収書等貼付用紙

議員氏名 柴田 敏

支出年月日	令和 8 年 3 月 30 日 (～令和 年 月 日)								
金 額	3,850 円								
使 途 項 目 (該当を○で囲む)	調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 車旅研費								
(領収書等貼付欄)									
領 収 書 No. _____ 2026 年 3 月 30 日									
領収書等を貼付する場合は、記載事項が重ならな 領収書を複数添付する場合もそれぞれの領収書 重なる場合は、別紙 A4 用紙等に貼付し本紙とオ									
柴田 敏 様									
<table><tr><th>摘 要</th><th>金 額</th></tr><tr><td>「学習の友」2025.10月号 ～2026.3月号</td><td>3850</td></tr><tr><td>春陽別冊ふくむ (7冊×550円)</td><td></td></tr><tr><td>合 計</td><td>3850</td></tr></table>		摘 要	金 額	「学習の友」2025.10月号 ～2026.3月号	3850	春陽別冊ふくむ (7冊×550円)		合 計	3850
摘 要	金 額								
「学習の友」2025.10月号 ～2026.3月号	3850								
春陽別冊ふくむ (7冊×550円)									
合 計	3850								
通帳の写しを貼付する場合は、口座番号・日付 ください。									
岡山県春日町 4-2-6 上記金額正に領収いたしました。 岡山県労働者学習協会 電話 (086) 232-3788									
(使途等)									
「学習の友」誌代 別冊ふくむ (R7.10月～R8.3月+別冊) 計 7冊									
(按分及び按分理由等記入欄) ※按分した場合に記入									

学習の友 3 2026 No. 871

すべての労働者の春闘 ——非正規労働者、ケアワーカーの賃上げを！

特集

26非正規春闘のたたかい
多国籍労組「東ゼン労組」と非正規春闘
非正規労働者の、職場を越えた連帯へ
非正規の当事者と結びつくローカルセンター
東京における、医療介護の非正規労働者の組織化
ケア労働者、連帯の力でストライキへ——ベースアップを勝ち取る
首都圏青年ユニオン 尾林哲矢
東京ゼネラルユニオン 奥貫妃文
全労連・全国一般神奈川 粉川朋子
神奈川労連 山田浩文
東京医労連 青山 光
岡山医療生協労組 岡 小百合、岩本千鶴

〈目で見える解説〉26国民春闘の課題
日本の労働組合は未組織労働者の組織化にどう取り組んできたのか
社会保障と憲法25条
米国のベネズエラ侵略の真の目的

井上 伸
兵頭淳史
唐鎌直義
新藤通弘



「友」ファンクラブの
オンライン読者会に
ご参加ください
詳細は本誌83頁参照

学習の友 ●2026年2月号 ●定価550円(本体500円)／送料7円
1954年1月12日第三種郵便物認可 2023年3月1日(毎月1日)発行(通巻871号)
発行人／編集者 ●発行所／学習の友社 東京都文京区湯島4-4-4 平和ビル2F ☎03-5842-5644 FAX 03-5842-5645 ●印刷所／光文社

勤労者通信大学

2026年度
受講生募集中!

4月開校
募集活動期間～2026年9月末

その力は 知は力

勤労者通信大学は、科学的な理論を学ぶこととあわせて、矛盾にあふれる現代の本質をどう捉え、「生きやすさ」社会、憲法が生きる社会と政治をめざしています。3つのコースはそれぞれ関連し、複雑な情勢をつらぬく法則を身につけることができます。ぜひ一緒に学習をすすめてみましょう。

私らしく生きたい、社会をよくしたいを
科学的につかむ学びの入口

入門コース

受講料 8,000円

ものの見方・考え方から、資本主義経済のしくみ、社会を愛するたがいの理論まで体系的に学ぶ

基礎理論コース

受講料 15,000円

もの見方・考え方から、資本主義経済のしくみ、社会を愛するたがいの理論まで体系的に学ぶ

労働組合コース

受講料 12,000円

労働組合活動を自信をもってすすめる力
権利、要求、日常活動、たたかいを学ぶ

労働組合コース

受講料 12,000円

オンラインスワローリングあります

2月28日までのご入金で特典本プレゼント!

勤労者通信大学 Tel. 03-5842-5644 〒113-0034 東京都文京区湯島 2-4-4-5F
主催：労働者教育協会 E-mail: kin@gakusyu.gr.jp

雑誌コード 02617-02

4912026170260
00500

対話と学びあいで仲間を増やし
すべての労働者の大幅賃上げ・底上げを実現しよう

最新刊

2026年国民春闘白書

全労連・労働総研 編 データブック 定価 1100 円 (税別)
[おまな内容] [A 4判 80 頁] ISBN 978-4-7617-0719-8

【総論】26国民春闘の4つの焦点
1 私たちをとりまく経済情勢
2 賃金の底上げであらゆる賃金格差の縮小を
3 安心して働き続けられる働くルールの確立を
4 公共の再生で、安心・安全な社会を
5 憲法を生かし持続可能な社会の構築を
6 主要企業の内部留保分析
7 春闘基本統計 (総研統計、厚生労働省の賃上げ額・職・人事関係の推移)

実践・組合員増やしの極意―労働相談・職場活動―
生熊茂実 著 (元労働組合委員長、元JMITU委員長) 最新刊 定価 1100 円 (税別)
[A 5判 104 頁] ISBN 978-4-7617-0759-0

第1部 労働組合から労働組合はつくれる
1 組合のあり方 職場に組合をつくるには / 2 成功と失敗の事例
3 事件解決から労働組合づくり型への発展 / 4 総研大会で取組めること
第2部 雇われ社員と労働組合をつくるには
1 雇われ社員と労働組合をつくるには
2 雇われ社員と労働組合をつくるには
3 雇われ社員と労働組合をつくるには
4 雇われ社員と労働組合をつくるには
第3部 雇われ社員と労働組合をつくるには
1 雇われ社員と労働組合をつくるには
2 雇われ社員と労働組合をつくるには
3 雇われ社員と労働組合をつくるには
4 雇われ社員と労働組合をつくるには
第4部 労働組合をどう活用するか
1 労働組合をどう活用するか
2 労働組合をどう活用するか
3 労働組合をどう活用するか
4 労働組合をどう活用するか

現役世代の社会保障
―政府の全世代型社会保障批判―
唐鎌直義 編著 (元立命館大学教授) 定価 2200 円 (税別)
(執筆) 唐鎌直義/中澤秀一/石井拓児/武藤敦士/佐藤和宏/林 泰則/石田一紀
堀井伸太郎/二宮厚美/横山壽一/牧野弘義/原田 信/武藤敦子/薄美穂子
第1章 総論 現役世代の社会保障拡充へ 第2章 現役世代の社会保障拡充―その具体的な展開
第3章 社会保障拡充のための財政原則・指針 第4章 社会保障をめぐっての基礎理論
第5章 実践レポート [A 5判 200 頁] ISBN 978-4-7617-0757-6

雇用と働き方から見た
現代貧困論 佐賀一道 著 (金沢大学名誉教授)
定価 2200 円 (税別) ISBN 978-4-7617-0755-2

第1部 貧困の諸相
第2部 今日貧困をどう考える視点
第3部 雇用と働き方の貧困
第4部 貧困に立ち向かう政策課題と運動 [A 5判 240 頁]

〒113-0034 東京都文京区湯島 2-4-4 学習の友社
郵便振替 00100-6-179157 TEL 03-5842-5641 FAX 03-5842-5645

2026年
春闘

学習の友 別冊

全労連・労働協 編

対話と学びあいで仲間を増やす
26国民春闘
すべての労働者の大幅賃上げ・底上げをみんなの力で実現しよう

